

成田空港周辺市町議会連絡協議会

更なる機能強化の実現、空港との真の共生・共栄の実現を国に要望

5月19日、ANAクラウンプラザホテル成田において総会が開催されました。空港周辺4市5町の議会議員などが出席し、平成27年度決算や平成28年度予算等が認定・可決されました。

また、国に対し「成田空港に関する四者協議会」において議論されている更なる機能強化の実現」とともに、「地域と空港との真の共生・共栄の実現を目指した取り組み」を要望する決議を採択しました。

※4市5町…成田市・富里市・山武市・香取市・多古町・芝山町・神崎町・横芝光町・栄町



芝山町議会・多古町議会連絡協議会

圏央道の早期完成、休憩施設設置を要望

6月27日、多古町にて総会が開催されました。総会では、平成27年度事業の決算及び平成28年度事業の予算が承認されました。

また、両町にかかる圏央道(大栄・横芝間)について早期着工・早期完成が図られるよう、引き続き要望活動をしていくことで一致しました。総会后、芝山町にある「ひこうきの丘」を視察しました。



市町村議会広報研究会

「住民が読むもの」を念頭に

7月4日、千葉県自治会館にて千葉県町村議会議長会主催の広報研究会が開催され、議会広報特別委員会委員が参加しました。

研修では、議会広報サポーター芳野政明氏による「議会報の基本と編集技術」の講演や、議会広報クリニックがあり、編集実務上の注意点やポイントについての解説がありました。

今後も読者の立場に立った「わかりやすく、見やすい議会だより」を目指して頑張ります。



芳野政明氏

石川県志賀町議会視察来訪

住民に“伝わる”紙面づくりを研究

7月14日、石川県志賀町議会広報特別委員会の皆さんが議会広報の編集方法等について視察にみえましました。発行までの編集スケジュールや住民の声の掲載方法、一般質問のまとめ方などを勝又委員長が説明しました。また意見交換では、より読みやすい紙面とするためのレイアウト等の工夫など、編集の難しさを共感するとともに、「わかりやすい議会だより」が届けられるよう研鑽を積んでいこうとの思いを強くしました。



【橋本 望さん】
東京都出身、39歳。
それまで縁のなかった農業に従事して5年。
妻の朝子さんと2人、*少量培地の養液栽培によるイチゴ並みに甘い高糖度トマト作りに励んでいる。



多古町にお住まいの「その道」をひた走る方々にお話しを伺ってみると、そこには新しいまちづくりや町を元気にするヒントが...!!

「夫婦2人の野菜園」から
甘味・旨味が溢れるトマトをお届け

～移住・新規就農者 橋本 望さん

どうして農業をはじめようと思ったのですか？
商業施設の内装デザイナーの仕事をしてきたのですが、自分が思い描いていたものと現実がズレてきてしまっていて、頑張っても最終的には自分の思い通りの形にならない。農業は最初から最後まで1人で目をかけて販売までやれるのがとても素敵に思えました。一生涯できる仕事だなあと。

なぜ多古町に住もうと思ったのですか？
仕事先が先に決まっています。5年前、香取市にある農業経営者の団体が池袋で集団面接をしていて、多古町にある農園で研修生としてお世話になることに。経営者の方が協力してくださり、家や畑探し、研修中に独立の準備も進行してできたので、スムーズにスタートできました。

田舎に移住してみると、適度に無関心、ちよつとドライなところがかえってありがたいというか。川島地区は住みやすいですよ。隣近所の方には良くしていただいています(笑)。
越してきた頃は、近所のおばあちゃんとの訛りのある言葉が外国語みたいに全くわからなかったのですが、今はわかるようになりました(笑)。

今後目指す農業経営は？
今のトマト栽培は商品率90%以上なので、加工は考えていません。この規模

~interviewer's eye~
まず靴を履き替えて入ることに驚いた。その明るく広々としたハウスでは整然と並んだ株に真っ赤なトマトが実っていた。このハウスには「土」が見当たらない。従来の農業のイメージとは少し違った印象を受けた。子どもたちにこの施設を見せたら「農業をやってみよう」と思うかもしれない。ここに「かつこ悪い」仕事のイメージはない。こうした農業の成功モデルが農業全体を元気づけるかもしれない。移住・新規就農のケースでは先を行く人からの協力、人の縁がキーワードとなろう。
ふと「技術は買うもの、資金は経営計画を立て銀行と交渉するもの」とオーストラリアの農業視察で言われたことを思い出した。(那須 保秋 委員)

新規就農者に向けて望む支援は？
やっぱり、初期投資の資金です。町独自の新規就農者向け補助金があると助かります。
朝子さん、「こんな苦じゃあ...」
ついて来るんじゃないかと思ったことは？
ないです。「忙しいな」「大変だな」と思うことはありますが(笑)。

(10a)で、夫婦2人でできることをしっかりと積み重ねていきたいです。
屋号「あのや菜園」のネーミングを尋ねると...
「あさこ」と「のぞむ」の野菜園とのこと。



少量培地の養液栽培...土の代わりに少量の培地(ヤシ殻など)を使い、必要な水分・肥料をチューブ等で与える栽培方法。作物の品質がコントロールできる。